

# 図書館だより 第2号

発行日：平成29年 5月8日(月) 発行者：学業院中学校 図書教育部



しんこう

## 5月は「図書館振興の月」

入学・進級から早1ヶ月。さわやかな風が心地よく感じられる季節となりました。生徒のみなさんは、新学期がはじまり、少しずつ新しい環境に慣れてきた頃だと思います。

さて、4月24日から今年度の図書館の本の貸し出しが始まり、図書館利用者も増えてきました。1年生のみなさんは図書館ガイダンスを終え、小学校にはなかった本との出逢いがあったことでしょうか？学業院中学校の図書館では、昼休みに漫画本を読むこともできます！放課後は部活動や習い事などで忙しい方も、ぜひ昼休みに図書室に足を運んでみて下さい。

## 「ビブリオバトル」を知っていますか？

ビブリオバトルとは・・・

子どもから大人まで、誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームです。「人を通して本を知る・本を通して人を知る」をキャッチコピーに、現在、日本全国に広がっています。公式ウェブサイトも存在しているので、興味がある人はぜひ見てみて下さい。( <http://www.bibliobattle.jp/> )

### ビブリオバトルの公式ルール



自分のお気に入りの本を用意し、決められた時間内でその本について紹介します。本であれば何でも構いません。みんなが読んでみたくなるような本の紹介をしましょう。発表終了後に質問タイムを設けます。本についての議論の後、投票により一番読んでみたくなった本、いわゆる「チャンプ本」を決めます。

このように、自分の好きな本を紹介することで、自分の本に対する思いを伝えることができるとともに、他の人の発表を聞いて、自分の本の世界を広げることができます。

人前で話すことが苦手な人も、好きな本についての発表であれば、どんどん言葉が浮かんでくるかもしれません。機会があれば、ぜひ試してみたいですか？

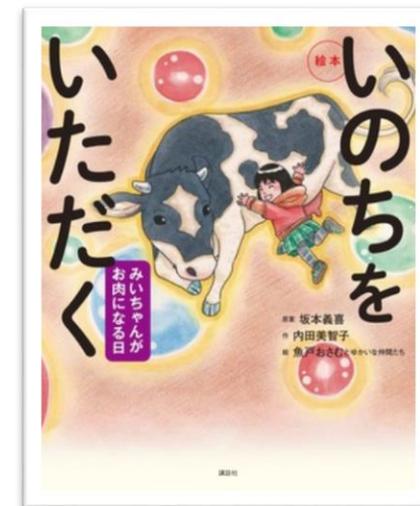
# おすすめの本

先日行われた新入生図書館ガイダンスの後、数ある本の中から1年生がとっておきの1冊を選んで本の紹介文を書いてみました！生徒がおすすめしている本の紹介文を見てみましょう。

## 「いのちをいただく」内田美智子 著

食肉加工センターで働く坂本さんは、牛を殺してお肉にする仕事をしていました。坂本さんは仕事をやめたくてしょうがなかったそうです。すると、明日お肉になる牛が運ばれてきました。そこで女の子が牛に話しかけています。「みいちゃんを売らんとみんなが暮らせんけん…ごめんね。」と言って泣いていました。坂本さんはそれを見て明日は絶対に仕事に行かないと決めました。しかし子供と仕事に行くという約束をしていたので仕事に行きました。みいちゃんを殺すとき、坂本さんは「じっとしとけよ」と何度も話しかけました。直前に、みいちゃんは大きな涙を流して泣きました。みいちゃんがお肉になって、それを食べた女の子は泣きながら「おいしい」と言って食べたそうです。それを聞いた坂本さんは、もうちょっとこの仕事を続けようと思いました。

この本を読んで、命はとても大事なものだ改めて実感しました。「いただきます」と心を込めて言わなければいけないと思いました。(1年1組 箱田さんの図書紹介文より)



自分が読んだ本のあらすじ・感想などを1冊のノートに記録しておく、読んだ本を自分のものにできるような気がします。書く力もついて、友達とのコミュニケーションの幅も広がることでしょう。自分だけの読書ノートを作ってみてはいかがでしょうか。

★これからも図書館の利用マナーを守って、みんなが気持ちよく利用できるように心がけましょう。

### 《前期》放課後の図書館利用可能曜日・時間

毎週木曜日・金曜日

15:30～16:50